

- 問1 各都道府県における、行政の中心地（役所がある場所）のことを何とといいますか。
- 問2 日本で一番長い川として知られ、豊かな水を利用して広い平野で米づくりがさかんに行われている川の名前は何か。
- 問3 等高線の間隔（線のあいだ）がせまくなっているところは、土地の様子がどうなっていることを表していますか。
- 問4 栃木県（とちぎけん）の県庁所在地はどこですか。
- 問5 日本の地方区分では、47都道府県を全部でいくつの地方に分けていますか。
- 問6 都道府県庁所在地には、どのような特徴があるところが多くなっていますか。
- 問7 北、南、東、西の4つの方向のほかに、北東や南西など、全部で8つの方向を表したよびかたを何とといいますか。
- 問8 地図のうえで、海面からの高さが同じ場所を結んだ線のことを何とといいますか。
- 問9 地図のうえで、実際の長さをちぎめた割合のことを何とといいますか。
- 問10 琵琶湖が近畿地方の人々にとって特に大切にされているのは、どのような理由があるからですか。
- 問11 八方位において、北と東のちょうど間にある方向を何とといいますか。
- 問12 都道府県の仕事を行う役所（都道府県庁）がおかれている都市のことを何とといいますか。
- 問13 47の都道府県を、北海道地方や東北地方など、いくつかのまとまりに分けたものを何とといいますか。
- 問14 県庁所在地には、多くの人や施設が集まり、交通が便利になっていることが多いです。その主な理由は何ですか。
- 問15 都道府県の仕事を行う役所（県庁や都庁など）がおかれている都市のことを何とといいますか。
- 問16 滋賀県にある、日本で一番広い湖の名前は何か。
- 問17 日本を構成する地方行政区分で、1つの「都」、1つの「道」、2つの「府」、43の「県」を合わせたものを何とといいますか。
- 問18 日本を構成する都道府県は、全部でいくつありますか。
- 問19 同じ大きさの地図の紙を使うとき、縮尺を変えると、地図に示される何が変化しますか。